

3号様式の1

排出量削減計画書

| | | | | | | |
|---|---|--|---------------|---------------|---------------|--------------------|
| | | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更 | | | | |
| (宛先) 京都府知事 | | 令和5年7月26日 | | | | |
| 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒601-8136 京都府京都市南区上鳥羽304番地 | | 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社三昌製作所 代表取締役 山田 孝 電話 075 - 691 - 7788 | | | | |
| 主たる業種 | 金属プレス製品製造業(アルミニウム・同合金を除く) | 細分類番号 | 2 4 5 2 | | | |
| 事業者の区分 | <input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 | | | | | |
| 計画期間 | 令和5年4月 ~ 令和8年3月 | | | | | |
| 基本方針 | 環境問題を経営上の最優先課題と位置づけ、CO2排出量の削減に取り組む。 | | | | | |
| 計画を推進するための体制 | 代表取締役を中心とした幹部会にてCO2排出量削減計画の実施状況を管理する。 | | | | | |
| 削減率 | | | | | | |
| 温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標 | 温室効果ガスの排出の量 | 基準年度 (4)年度 | 第1年度 (5)年度 | 第2年度 (6)年度 | 第3年度 (7)年度 | 3年平均増減率 (基準年度比) |
| | 事業活動に伴う排出の量 | 142.5 トン | 137.2 トン | 112.9 トン | 112.9 トン | -15.1 パーセント |
| | グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量 | 0.0 トン | 0.0 トン | 0.0 トン | 94.1 トン | |
| | 評価の対象となる排出の量 | 140.9 トン | 137.2 トン | 112.9 トン | 18.8 トン | -36.4 パーセント |
| | 年度ごとの増減率(基準年度比) | | -2.6 % | -19.9 % | -86.7 % | |
| | 目標の根拠 | CO2排出量の8割以上を占める電力由来CO2の排出量削減を中心に取り組む。 | | | | |
| 具体的な取組及び措置の内容 | 1年目 | 工場照明のLED化、省エネ活動の推進、空調などの設備更新 | | | | |
| | 2年目 | 太陽光発電の設置、省エネ活動の推進、空調などの設備更新 | | | | |
| | 3年目 | 電力における非化石証書の購入、省エネ活動の推進 空調などの設備更新 | | | | |
| 地球温暖化対策に資する社会貢献活動 | 当社製品の生産・供給により、エコカー・再生可能エネルギー発電施設などの普及に貢献している。また、節電・節水・ゴミ分別といった省エネ活動を社内で推進している。 | | | | | |
| 特記事項 | | | | | | |

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。